

《係からのお知らせ》

係活動を活性化させるためには、係活動が学級の中に位置付いていることを意識させることが大切です。そこで、「お知らせ」の時間をとることにしています。全部の係からのお知らせがあればいいのですが、そうもいきませんので、基本的には希望する係からのお知らせということになります。

《めあてづくり》

「学級のめあて」づくりをさせます。学級目標の中で今日がんばることは何かをはっきりさせるのです。学級目標を意識しながら一日を送らせるという意味から大事な部分だと考えています。「学級のチャレンジ目標」というのを決めて、それに対してのめあてを決めたこともありました。

《朝の歌》

私は、個人的に歌が大好きです。また、朝、みんなで声を出すことは健康上からみてもいいことだと思って子どもたちに勧めていました。歌係が決まるまでは教師主導で、係が決まってからは係にまかせて「毎月の歌」というのを決めて歌っていました。

《先生の話》

子どもたちにその日一日の動きを知らせる必要があります。またそのほかに連絡すべきこともあります。どれだけ時間があっても足りないと思うこともあります。そこで、「短時間で」「簡潔に」「具体的に」「明快に」という4つの視点で話せるように心掛けています。

《朝のスピーチ》

表現の練習というのねらいの一つですが、私の場合は、子どもたちがお互いを知り合うという意味から大事にしています。テーマは、始めは自分のことで、それから友だちのこと、社会のことというように広げていくようにしています。

■ 帰りの会

帰りの会は「明日も元気でがんばろう会」というネーミングにしていました。プログラムは「めあてのふり返し」「お知らせ」「ミニゲーム」「帰りの歌」「先生の話」「帰りのあいさつ」というのが基本パターンでした。

《めあてのふり返し》

朝の会で決めためあてをふり返る時間として設定していました。個人でふり返ることもあったし、班でふり返ることもありました。「めあてのふり返し」ではなく、「今日のよかった見つけ」というのをやったこともあります。これを学級作りに生かすには、「ふり返る」視点や「よかったこと見つけ」の視点を学級目標に合わ

せるとよいと思います。その場合、この名称も、学級目標からとって「〇〇タイム」というようにすると、子どもたちの意識も変わってくるようです。

《ミニゲーム》

主に最初の頃は教師が考えた簡単なゲームをさせていました。ゲーム係ができたら、そちらに任せるようにしました。5分くらいでできる簡単なものです。

《お知らせ》《帰りの歌》《先生の話》は朝の会と同じ考えです。

2 報告「山口学級活動ネットワーク 夏の学習会」 その4

8月26日（土）の山口学級活動ネットワーク主催の学習会に参加して下さった先生方からの感想や意見の続きをを紹介します。

- ◇特別活動、学級活動の重要性について気づかされた気がします。学級経営をしていく上で、子どもたちの人間関係作り、会議力、社会性を身に付けることにつながることを意識して行うことがあまりなかったので、気をつけようと思います。
- ◇宮川先生のお話は昨日もお聞きしましたが、さらに今日もお聞きしたことで、より理解できたこともあり、たいへんよかったです。とにかく子どもといっしょによりよい方向（クラスとしての）を探っていけばいいですね。貴重な場をありがとうございました。
- ◇一学期、クラスの中でトラブルが起こったときに学級会を開きました。子どもたちが話し合うことで自分事として考えるようになり、雰囲気が少し変わってきました。子どもたちは、クラスをよりよいものにしていきたいと思っていますが、よりよくしていく方法、手段を考える機会を与えていなかったということに気づき、学級会の大切さを感じました。今回、学級活動の様々な実践を聞くことができ、二学期からの学級作りに生かしていきたいと思いました。
- ◇先生方の個と集団とのあり方や教師の役割など、特別活動を行う上で基盤となるお話をしていただき、とても勉強になりました。学級での人間関係、集団が学習や生活に大きな影響をもっていることは知っていましたが、なかなかどういう取り組みをしたらいいのか、何をめあてにしたらいいのかということが分からず、一学期を過ごしてきたように思います。今日のお話や資料を二学期からの学級作りに生かしていきたいです。
- ◇宮川先生のお話、もっと聞きたかったです。来年度もぜひお招きしてください。学習指導要領も買いに行きます。

3 メルマガ情報交換広場

このメルマガを使って、学級作りについての情報交換をしませんか？メルマガ購読者のみなさんの実践をお知らせください。このメルマガを双方向の情報交換誌にしていきたいと思います。

このたび、8月の学習会の参加者から寄せられたテーマから「朝の会・帰りの会」について取り上げてみました。先生方が取り組んでおられる朝の会・帰りの会のプログラムを教えてください。

こんな情報が知りたい、こういう特集を組んで欲しいというものがありましたら下記アドレスまでメールでお知らせください。

☆ sugi-net@c-able.ne.jp

5 メルマガ編集部からのお知らせ

◆次号の予告◆◇◆

第14号は10月上旬ごろ発行予定です。

次号では、「子どもが主体的に取り組む話し合い活動その5～司会者を育てる～」について紹介する予定です。

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は104名です。少しずつ購読者が増えてきています。もっともっとメルマガ仲間を増やしたいです。

お知り合いの方にこのメルマガを紹介してもらえませんか。

登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見はsugi-net@c-able.ne.jpまで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（山口市立平川小）

津村元文（防府市立西浦小）

能勢雅子（山陽小野田市立高千帆小）

吉田哲朗（山口大学附属山口小）

=====